

平成24年2月21日
消費者庁

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

1. ガス機器・石油機器に関する事故 4件
(うち石油ストーブ(開放式)1件、ガスコンロ(LPガス用)1件、
開放式ガス瞬間湯沸器(LPガス用)1件、ガスコンロ(都市ガス用)1件)
2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故 6件
(うち介護ベッド用手すり1件、ウォーターサーバー1件、電気ストーブ1件、
電気冷蔵庫1件、充電器(モバイル機器用)1件、電気コンロ1件)
3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故 6件
(うち食器洗い乾燥機(ビルトイン式)1件、電気冷蔵庫1件、除湿機1件、
電気掃除機1件、オーブントースター1件、照明器具1件)
4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故公表等調査会及び第三者
委員会合同会議(※)において、審議を予定している案件
該当案件無し

1. ～ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者委員会消費者安全専門調査会製品事故情報の公表等に関する調査会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません(管理番号A201000651、A201100570及びA201101004を除く。)

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

(1) さつき株式会社が輸入したウォーターサーバーについて（管理番号A201100570）

①事象について

さつき株式会社が輸入したウォーターサーバーから出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損しました。

当該事故の原因は、電源コードと機体内部配線との接続端子台において、ねじの締め込み不足により、ねじ止め接続部の接触不良が発生したため、接続端子台が過熱し、出火に至ったものと考えられます。

②再発防止策について

同社は、対象機種（下記③）について、同様の事故が発生するおそれがあることから、平成24年1月12日からホームページで使用中止の呼び掛けを行い、同23日から宅配水業者を通じて対象製品の回収（無償交換）を実施しています。

③対象製品等：製品名、対象型番、販売期間、対象台数

製品名	対象型番	販売期間	対象台数
ウォーターサーバー	TWM-N-001	2007年7月 ～ 2008年4月	1,669台

対象製品の外観



型式は本体背面に貼付

④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちの方は、直ちに使用を中止していただくとともに、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

（さつき株式会社の問合せ先）

電話番号：0120-229957

受付時間：10時～16時（土・日・祝日、年末年始、GW、盆休みを除く。）

(2) 株式会社千石が輸入し、株式会社グリーンウッドが販売した石油ストーブ（開放式）について（管理番号A201100998）

①事象について

株式会社千石が輸入し、株式会社グリーンウッドが販売した石油ストーブ（開放式）に給油しようと、カートリッジタンクを引き抜いたところ、灯油がこぼれ出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損、1名が火傷を負いました。カートリッジタンクの口金の締め付けが不十分であった可能性を含め、当該事故の原因は、現在、調査中です。

②当該製品のリコールについて

同社は、当該製品を含む対象機種（下記③）について、当該製品のカートリッジタンクの蓋（口金キャップ）が本体に確実にロックされていない状態であっても、蓋が閉まったと誤認しやすい構造であったため、カートリッジタンクを出し入れする際に蓋が外れ、漏れた灯油に引火し、火災に至る事故が発生していることから、平成22年9月1日に新聞社告を掲載し、また、ホームページへの情報掲載により、注意喚起を行うとともに、蓋の部品を変更したカートリッジタンクとの無償交換を実施しています。

③対象製品等：ブランド、機種名、販売時期、改修対象台数

ブランド	機種名	販売時期	改修対象台数
アラジン	AKP-U28A	平成21年9月 ～ 平成22年3月	716台
	AKP-S280		4,174台
	AKP-S300		206台
グリーンウッド	GKP-S241N		31,160台
	GKP-M2401N		2,325台
	GKP-W301N		2,391台
合計			40,972台

改修率 29.2%（平成23年12月31日現在）

対象機種
AKP-U28A



AKP-S280



AKP-S300



GKP-S241N



GKP-M2401N



GKP-W301N



当該対象製品のカートリッジタンク
交換が必要である当該対象製品（石油ストーブ）に付属のカートリッジタンクは、
蓋（口金キャップ）がオレンジ色です。
（交換前）



ネジ式のカートリッジタンクは、蓋（口金キャップ）が緑色です。
なお、カートリッジタンクの交換時に、本体内に設置されているカートリッジタンクをセットするために必要な部品である給油タンク受（樹脂製）も白色のものから灰

色のものに同時に交換します。

(交換後)



④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償交換を受けていない方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

(問合せ先)

株式会社千石、株式会社グリーンウッド及び日本エー・アイ・シー株式会社

電話番号：0120-15-1059

受付時間：9時～19時（土・日・祝日を除く。）

ホームページ：株式会社千石 <http://www.sengokujp.co.jp/>

株式会社グリーンウッド <http://www.gwgw.co.jp/>

日本エー・アイ・シー株式会社 <http://www.aladdin-aic.com/>

(3) 日立熱器具株式会社（現 日立アプライアンス株式会社）が製造した電気こんろについて（管理番号A201101004）

※（サンウエーブ工業株式会社製ミニキッチンに組み込まれたもの）

①事故事象について

日立熱器具株式会社（現 日立アプライアンス株式会社）が製造した電気こんろの上面に可燃物（電気ケトル）を載せていたところ、可燃物を焼損する火災が発生しました。

当該事故の原因は、当該製品に可燃物を載せる際に誤って上面スイッチが入り、載せていた可燃物に引火したものと考えられます。

②再発防止策について

小型キッチン等に組み込まれた電気こんろ（つまみが飛び出しているもの）については、身体や荷物がつまみ（スイッチ操作部）に触れ、スイッチが入ってしまう事故が多発していることから、各事業者においてつまみ（スイッチ部）の無償改修を行っています。

さらに、電気こんろメーカー及びキッチンユニットメーカー13社は、平成19年6月20日に「小形キッチンユニット用電気こんろ協議会」を設立し、再発防止のため、100%改修を目指した「一口電気こんろ」の抜本的対策を、平成19年7月3日及び同年7月31日に公表し、改修を進めています。

また、同様のスイッチ構造を持つ、当該製品を含む「上面操作一口電気こんろ」及

び「複数口電気こんろ」については、平成19年8月1日に改修対象に加え、新聞社告を掲載し、また、新聞折り込みチラシの配布を全国で展開する等改修を進めています。

なお、製造事業者等が改修のためにダイレクトメールを届けたり直接訪問を行ったものの、留守であったり、返信がなかったために改修が出来なかったものから火災事故が発生したケースもあります。

※上面操作一口電気こんろ

改修対象台数 60,969台（全社合計）
改修率 72.5%（平成24年1月31日現在）

※一口電気こんろ

改修対象台数 530,401台（全社合計）
改修率 95.6%（平成24年1月31日現在）

※複数口電気こんろ

改修対象台数 147,700台（全社合計）
改修率 68.8%（平成24年1月31日現在）

③消費者への注意喚起

当該製品を含む電気こんろのつまみカバーのない製品について、火災事故が多発しています。当該電気こんろはつまみ部分にカバーがなく露出しており、身体や荷物が触れてしまうと気がつかないうちに火災につながる恐れがあります。

消費者の皆様においては、電気こんろの上や周辺に可燃物を置くことを避けていただくとともに、電気こんろのつまみにカバーのない製品をお使いで、まだ製造事業者等の行う改修を受けていない方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

消費者の皆様及び当該製品を設置するアパート等を所有又は管理されている皆様においては、製造事業者等が行う訪問改修に御協力いただくようお願いいたします。

（日立アプライアンス株式会社の問合せ先）

電話番号：0120-256-557
受付時間：9時～17時（土・日・祝日を除く。）
ホームページ：http://kadenfan.hitachi.co.jp/ch_info2/

（株式会社LIXIL（製造 サンウエーブ工業株式会社）の問合せ先）

電話番号：0120-1905-30
受付時間：9時～17時（土・日・祝日、年末年始、夏期休暇を除く。）
ホームページ：<http://www.sunwave.co.jp>

（小形キッチンユニット用電気こんろ協議会の問合せ先）

電話番号：0120-355-915
受付時間：9時～17時（土・日・祝日を除く。）
ホームページ：<http://www.denki-konro.jp/>

(本発表資料の問合せ先)

消費者庁消費者安全課

(製品事故情報担当) 担 当 : 中嶋、榎本、川船^{かわふね}

電 話 : 03-3507-9204 (直通)

F A X : 03-3507-9290

(株式会社千石が輸入し、株式会社グリーンウッドが販売した石油ストーブ (開放式) についての発表資料に関する問合せ先)

経済産業省商務流通グループ製品安全課製品事故対策室

担当 : 宮下、谷

電 話 : 03-3501-1707 (直通)

F A X : 03-3501-2805

(さつき株式会社が輸入したウォーターサーバーについての発表資料に関する問合せ先)

(日立熱器具株式会社 (現 日立アプライアンス株式会社) が製造した電気こんろについての発表資料に関する問合せ先)

経済産業省商務流通グループ製品安全課製品事故対策室

担当 : 宮下、古田、長沼

電 話 : 03-3501-1707 (直通)

F A X : 03-3501-2805

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201100998	平成24年2月3日	平成24年2月16日	石油ストーブ(開放式)	GKP-S241N(株式会社グリーンウッドブランド)	株式会社千石(株式会社グリーンウッドブランド) (輸入事業者)	火災 軽傷1名	当該製品に給油しようと、カートリッジタンクを引き抜いたところ、灯油がこぼれ出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損、1名が火傷を負った。カートリッジタンクの口金の締め付けが不十分であった可能性を含め、現在、原因を調査中。	愛媛県	平成22年9月1日からリコールを実施(特記事項を参照) 改修率 29.2% 2月16日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201101000	平成24年2月10日	平成24年2月16日	ガスこんろ(LPガス用)	PA-3100CF-R	パロマ工業株式会社 (現 株式会社パロマ)	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の火を消し忘れた可能性を含め、現在、原因を調査中。	栃木県	
A201101001	平成24年2月6日	平成24年2月16日	開放式ガス瞬間湯沸器(LPガス用)	GW-525	松下住設機器株式会社 (現 パナソニック株式会社)	CO中毒 死亡1名 軽症1名	当該製品を使用中、一酸化炭素中毒により1名が死亡、1名が軽症を負う事故が発生した。換気扇を使用しなかった状況及び長年の使用により多量の煤及び埃が当該製品に付着していた状況も含め、現在、原因を調査中。	茨城県	製造から30年以上経過した製品 2月8日に経済産業省原子力安全・保安院にて公表済事故 2月16日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201101005	平成24年1月13日	平成24年2月17日	ガスこんろ(都市ガス用)	PA-Z33FE-L(東邦ガス株式会社ブランド:型式P-3VF7-L)	パロマ工業株式会社 (現 株式会社パロマ)	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品のグリル庫内の受け皿に水を入れずに使用していた可能性及び当該製品の火を消し忘れた可能性も含め、現在、原因を調査中。	愛知県	事業者が事故を認識したのは、2月8日

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201000651	平成22年7月10日	平成22年11月9日	介護ベッド用手すり	SE-07	フランスベッド株式会社	死亡1名	<p>当該製品の隙間に首が挟まり、1名が死亡した。当該製品が逆の方向で取り付けられ隙間が広がっていた。</p> <p>当該製品は、開閉式の移動バーと着脱式の固定サイドレールで構成し、ベッドサイドに取り付けるものである。</p> <p>調査の結果、サイドレールは、逆向きにも取り付け可能な構造であり、正しく取り付けるとサイドレールと移動バーの隙間は約45mmだが、逆向きに取り付けると隙間は約176mmとなるものであった。当該製品の取扱説明書には、サイドレールを逆向きに取り付けない旨記載されていた。</p> <p>事故原因は、当該製品のサイドレールを逆向きに装着したために、サイドレールと移動バーの隙間が広がっており、その隙間に首が入り込んで事故に至ったものと考えられる。</p> <p>なお、事業者は当該事故を受けて、平成24年2月下旬から関係先に製品の安全使用に関する注意喚起を行うとともに、逆向き取り付け防止のための、本体貼付用シール及び保護ベルトを無償配布し、隙間への挟み込み防止をはかることとしている。</p>	山口県	平成22年11月12日に、ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの
A201100570	平成23年11月3日	平成23年11月11日	ウォーターサーバー	TWM-N-001	さつき株式会社 (輸入事業者)	火災	<p>店舗内で、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。</p> <p>事故原因は、電源コードと機体内部配線との接続端子台において、ねじの締め込み不足により、ねじ止め接続部の接触不良が発生したため、接続端子台が過熱し、出火したものと考えらる。</p>	鳥取県	平成23年11月15日に、ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故として公表していたもの1月12日からリコールを実施（特記事項を参照）
A201100997	平成24年2月7日	平成24年2月16日	電気ストーブ	SH-1000	株式会社インターセントラル	火災	<p>当該製品を使用中、当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。現在、原因を調査中。</p>	北海道	
A201101002	平成24年2月6日	平成24年2月16日	電気冷蔵庫	SJ-WE38A	シャープ株式会社	火災	<p>異臭がしたため確認すると、当該製品から発煙し、当該製品の内部部品を焼損する火災が発生していた。現在、原因を調査中。</p>	東京都	

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201101003	平成24年1月17日	平成24年2月16日	充電器(モバイル機器用)	RX-LBAC14UBK	株式会社リックス(輸入事業者)	火災	当該製品で充電した携帯電話機を当該製品から外してしばらくすると、当該製品から発煙し、当該製品を焼損、周辺を汚損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	東京都	事業者が事故を認識したのは、1月18日2月16日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201101004	平成24年2月8日	平成24年2月16日	電気こんろ	HT-1500(サンウエーブ工業株式会社製ミニキッチンに組み込まれたもの)	日立熱器具株式会社(現 日立アプライアンス株式会社)	火災	当該製品の上面に可燃物(電気ケトル)を載せていたところ、可燃物を焼損する火災が発生した。事故原因は、当該製品に可燃物を載せる際に誤って上面スイッチが入り、載せていた可燃物に引火したのと考えられる。	東京都	平成19年7月3日から事業者が共同してリコールを実施(特記事項を参照)改修率 72.5%

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生日道府県	備考
A201100999	平成24年2月7日	平成24年2月16日	食器洗い乾燥機(ビルトイン式)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。半月程前から当該製品の電源が入らなくなっていた状況を含め、現在、原因を調査中。	大阪府	2月16日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201101006	平成24年2月4日	平成24年2月17日	電気冷蔵庫	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	三重県	
A201101007	平成24年2月6日	平成24年2月17日	除湿機	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。事故前から当該製品の電源コードが損傷していた状況を含め、現在、原因を調査中。	神奈川県	
A201101008	平成24年2月7日	平成24年2月17日	電気掃除機	火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	東京都	
A201101009	平成24年2月8日	平成24年2月17日	オーブントースター	火災	当該製品を使用中、その場を離れたところ、異臭がしたため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。取扱説明書で禁止しているマーガリンを塗った食パンを焼いた可能性を含め、現在、原因を調査中。	千葉県	
A201101010	平成24年1月9日	平成24年2月17日	照明器具	重傷1名	壁面に取付けられた当該製品から電球が落下し、体に当たり負傷した。電球の取付状況を含め、現在、原因を調査中。	東京都	事業者が事故を認識したのは、2月10日

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故公表等調査会及び第三者委員会合同会議において審議を予定している案件

該当案件無し

介護ベッド用手すり（管理番号：A201000651）



ウォーターサーバー（管理番号：A201100570）



電気ストーブ（管理番号：A201100997）



電気冷蔵庫（管理番号：A201101002）



充電器（モバイル機器用）（管理番号：A201101003）



火災事故防止に向けて 改修のお願い

1977年から2004年までに製造したキッチンユニット等でご使用の電気こんろを探しています

身体や物が接触し、意図せずスイッチが「入」となる可能性がある構造であったために、電気こんろの上や周囲に可燃物が置かれていて、火災事故に至る危険性があります。



一口こんろ (前面操作) ※写真は富士工業製



ブランド表示はHITACHIまたは、Sunwave

一口こんろ (上面操作)



複数口こんろ (前面操作のみ)

対象製品 スイッチ部外観例



つまみが飛び出している電気こんろが対象です。

改修済み製品 スイッチ部外観例



周りにガードのあるつまみは改修済みです。引き続きご使用いただけます。

【対象製品】

形式	電気こんろメーカー (現社名)	電気こんろ品番
前面操作一口電気こんろ※1	サンウエーブ工業	SBE-101-100V, SBE-101-200V, FHS-31A, FHS-31B
	東芝ホームアプライアンス (旧担当会社 東芝コンシューママーケティング株式会社)	BHP-111, BHP-121
	パナソニック アプライアンス社 (旧社名 松下電器産業株式会社)	NK-1101, NK-1102, NK-2101, NK-2102
	日立アプライアンス	HT-1250, HT-1550, HT-1250T
	ハウステック (旧社名 株式会社日立ハウステック)	HK-1102, HK-2102, HT-1250C
	富士工業 三菱電機	FH-31A, FH-31B (品番表記がなく、100V, 200Vのみを表示している製品もあります。) CR-1201, CR-1201A, CR-1202, CR-1501, CR-1501A, CR-1501B
上面操作一口電気こんろ※1	サンウエーブ工業	HT-1290, HT-1500
	日立アプライアンス	HT-1290, HT-1290T, HT-1500
複数口電気こんろ※2	サンウエーブ工業	SBE-2G, SBE-3G, SBE-3T
	東芝ホームアプライアンス (旧担当会社 東芝コンシューママーケティング株式会社)	HP-2000, HP-2000J, HP-2000T, HP-3000, UHP-S36A, UHP-S36AT, BHP-361T, BHP-365, BHP-461, BHP-461N, BHP-461W
	パナソニック アプライアンス社 (旧社名 松下電器産業株式会社)	NK-2220, NK-2251, NK-2252, NK-2306, HNT-2200 (※3), NK-2201, NK-2202, NK-2203, NK-2301, NK-2302, NK-2303, NK-2204, NK-2204CM, NK-2204M, NK-2304, NK-2305, NK-2307
	日立アプライアンス	HT-3000G, HT-3010G, HT-3310, HT-3510, HT-3511A, HT-4510, HT-D3451, HT-D4451, HT-D4451SS
	富士工業	FH-62, FH-621, FH-63, NSH-621, SBA-201, SBA-211, SBA-211A, SBA-301, SBA-311, SBA-311L

※1.小形キッチンユニット (冷蔵庫付きタイプ・扉仕様タイプ等もあります) に組み込まれています ※2.据置き型・ビルトイン型があります ※3.ブランド名はHEC

上記電気こんろは、下記協議会加盟キッチンユニットメーカー他のキッチンまたはキッチンテーブル等に組み込まれている場合があります。

【小形キッチンユニット用電気こんろ協議会加盟キッチンユニットメーカー (五十音順)】

クリナップ株式会社、三協立山アルミ株式会社、タカラスタンダード株式会社、パナソニック株式会社 エコソリューションズ社

【小形キッチンユニット用電気こんろ協議会加盟会社名・お問い合わせ先 (五十音順)】

誠に申し訳ありませんが電気こんろのスイッチを無償で改修いたしますので、下記フリーダイヤルへご連絡ください。

クリナップ株式会社 0120-126-174 http://cleanup.jp/	三協立山アルミ株式会社 0120-202-436 http://www.sankyotateyama-al.co.jp/	タカラスタンダード株式会社 0120-200-805 http://www.takara-standard.co.jp/
東芝ホームアプライアンス株式会社 (旧担当会社 東芝コンシューママーケティング株式会社) 0120-668-401 http://www.toshiba.co.jp/tha/	株式会社ハウステック (旧社名 株式会社日立ハウステック) 0120-524-852 http://www.housestec.co.jp/	パナソニック株式会社 アプライアンス社 (旧社名 松下電器産業株式会社) 0120-391-391 http://panasonic.co.jp/
パナソニック株式会社 エコソリューションズ社 (旧社名 松下電工株式会社) 0120-116-484 http://panasonic-denko.co.jp/	日立アプライアンス株式会社 0120-256-557 http://www.hitachi-ap.co.jp/	富士工業株式会社 0120-500-621 http://www.fjic.co.jp/
三菱電機株式会社 0120-099-506 http://www.mitsubishielectric.co.jp/	株式会社 LIXIL (製造 サンウエーブ工業株式会社) 0120-190-530 http://www.sunwave.co.jp/	

フリーダイヤル受付時間 9:00~17:00 (土、日、祝日を除く)

お客様からご提供いただきました氏名・住所・電話番号などの個人情報、当該製品の点検と改修目的以外には使用いたしません。

小形キッチンユニット用電気こんろ協議会 0120-355-915 メールアドレス dkk.jimu@denki-konro.jp

<http://www.denki-konro.jp/>

